

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	頭蓋顔面変形を有する症例に対する外科的骨矯正手術が与える機能的、形態的影響に対する評価		
② 実施予定期間	研究承認日 ～ 2020年 3月 31日		
③ 対象患者	頭蓋顔面変形を有する症例（クルーゾン病、ファイファー症候群、アペールト症候群、カーペンター症候群、ピクスラー症候群などの症候群性頭蓋顔面変形症、非症候群性の顔面非対称疾患、頭蓋縫合早期癒合症、小顎症を含む顎変形症）		
④ 対象期間	2000年4月1日～2020年3月31日までの期間		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	形成外科		
⑦ 研究責任者	氏名	内田 悠記	所属 形成外科
⑧ 使用する資料等	年齢、性別、身長、体重 診断、術式、手術時間、麻酔時間、CT、MRI、RI画像結果、血液検査結果、知能発達検査、生理学的検査（ポリソムノグラム）、眼圧、眼底検査結果		
⑨ 研究の概要	頭蓋顔面変形を有する症例に対する外科的骨矯正が患者に与える機能的、形態的影響について術後、評価していくことで現在行っている手術方法の妥当性の評価ならびに治療成績の向上をはかる。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016年6月27日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	本研究の結果は、学会や専門誌で発表いたします。		
⑬ 個人情報の保護	個人を特定できる情報は一切公表されることはありません。個人を識別できる情報は聖マリア病院で特有の番号に置き換え（匿名化）て、管理保管します。研究データや研究に関わる資料は、研究終了後から5年間厳重に保管し、その後適切に破棄します。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します。		
⑮ 研究の資金源	特にありません。		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	形成外科：内田悠記 雑賀厚臣（診療部長）		
	電話	0942-35-3322（代表）	